

1年生が「アサーション・トレーニング」による 人間関係づくりの学習を行いました R3.9/14 (火)

今年度も埼玉大学教育学研究科の沢崎俊之教授を招聘し、第1学年でアサーショントレーニングを行いました。アサーショントレーニングとは、集団生活の中で発生したトラブルを解決する方法や自分の気持ちを上手く伝えるスキルを身に付ける学習のことで、コミュニケーション能力の育成を図る上でとても有効です。

本校では、1年生を対象に実施しており、今年度で4年目となりました。2・3年生についても、1年生で学んだことをもとに、養護教諭と学年職員の指導の下で実施しています。

★アサーション・トレーニングの授業の流れ

1 はじめ

沢崎先生からアサーションに係る絵本「ネズミと怪獣と私」の朗読

2 ロールプレイ

(1) 遊びの誘い編 教師2人によるロールプレイ

教師は、沢崎先生の指示により、ロールプレイを行う。

(2) コロナ差別編 教師2人によるロールプレイ

教師は、沢崎先生の指示により、ロールプレイを行う。

生徒が空欄に入る言葉を考える。

教師も空欄に入る言葉を考え、発表する。

3 まとめ

私が今、欲しいものは？、楽しみは？、不安は？というお題に対して、生徒が付箋紙に思い浮かんだものを書く。

ワークシートのまとめ。

